

第2回滋賀医科大学特定行為フォーラム

看護ケアの発展と特定行為

— 進化・創造する看護 —

対象：特定行為に関心のある医療職の方

平成29年11月23日（祝・木）

13時00分～17時00分（開場12時45分）

入場
無料

会場：メルパルク京都 会議場A（5階）

京都府京都市下京区洞院通七条下ル東塩小路676-13

定員：200名（定員になり次第申込締め切り）

開会の辞：滋賀医科大学医学部附属病院病院長 松末 吉隆

総合司会：滋賀医科大学麻醉学講座教授、看護師特定行為研修センター長 北川 裕利

第1部 基調講演 特定行為実践の展望

座長：滋賀医科大学医学部看護学科 臨床看護学講座（クリティカル領域）教授 遠藤善裕

「チーム医療と特定行為、看護の道標」

愛知医科大学看護学部クリティカルケア看護学 教授 松月みどり先生

「医療の将来構想—医療政策と看護—」参議院議員 石田まさひろ先生

第2部 パネルディスカッション テーマ：特定行為により看護の何が変わったか

座長：熊本保健科学大学保健科学部看護学科 基礎看護学講座 教授 藤野みつ子先生

コメンテーター：滋賀医科大学 臨床教育講座 教授 伊藤俊之

「救急領域で実践する特定行為（呼吸器管理関連）」

関西ろうさい病院 特定看護師（本学研修修了者） 山下祐貴先生

「病院で実践する特定行為（感染症管理関連）」

滋賀医科大学医学部附属病院 特定看護師 感染管理認定看護師 看護臨床講師 金城真一

「病院でできる在宅ケア：病院及び訪問診療における特定行為（創傷管理関連）」

彦根市立病院 看護副部長 地域連携センター副参事 在宅支援室主幹

特定看護師、皮膚・排泄ケア認定看護師 北川智美先生

◎滋賀医科大学特定行為研修の紹介

看護師特定行為研修センター 中井智子

閉会后 情報交換会あり（会場：スカイバンケット大文字 8階 会費：4,000円）

申込み先：滋賀医科大学看護師特定行為研修センター ホームページより

<http://www.shiga-med.ac.jp/~tokutei/pg574998.html>

お問合せ：滋賀医科大学医学部附属病院 看護師特定行為研修センター

☎077-548-3573（直通）

【主催】 滋賀医科大学

【後援】 滋賀県、一般社団法人 滋賀県病院協会、一般社団法人 滋賀県医師会
公益社団法人 滋賀県看護協会、社会医療法人誠光会 草津総合病院